

よきじゆう

木城町広報誌

3月
2020年

木城町

Kijo town Publicity papers

令和2年3月号 No.384

INDEX

【特集】

木城町消防始式・女性消防団活動紹介	P 2
木城町成人式	P 4
祝！九州オールシ「宮崎・小丸川コース」認定	P 5
宮崎県市町村対抗駅伝競走大会	P 6
木城町新春シヨギング大会	P 7
地域おこし協力隊が行く／台湾から留学生が来校しました	P 8
健康福祉まつり／厚生労働大臣表彰受賞	P 9
まちの話題	P 10
いぶきNo.132	P 11
木城えほんの郷だより・町の人口	裏表紙



No.384

情報提供・お問い合わせ先

【Eメール】 木城町公式 SNS 開設しました

machi@town.kijo.lg.jp

Facebook

【URL】 <https://www.facebook.com/kijotown/>

ホームページアドレス

【URL】 <http://www.town.kijo.lg.jp/>

Instagram

@kijotown

キャラクター



キャラクター

令和2年 木城町消防始式

1月12日(日) コミュニティ多目的広場

今年も新春恒例の「消防始式」が1月12日(日)コミュニティ多目的広場で開催されました。

式では、通常点検並びに小隊訓練、機械器具点検が行われ、各部とも昨年12月から訓練を重ねてきた成果を披露しました。また、アトラクションとして総合型地域スポーツクラブ「木城ドリームス」による小隊訓練の披露や式終盤には小丸川への一斉放水が披露され来場した観客から歓声が上がりました。

また、今回も木城町地域婦人連絡協議会の皆様から温かい飲み物が振る舞われ、会場内の方々が、体を温められていました。

近年、台風や豪雨による土砂災害など大きな自然災害が頻発しています。それに伴い、地域を災害から守る消防団の重要性がますます高まっています。これからも町民の皆様の生命と安全な生活を守るため、頑張っていたきたいと思しますので、今後とも町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

令和2年 木城町消防始式成績表

通常点検の部

第1位 第1分団 第4部 (得点 315点)

機庫点検の部

最優秀賞 第1分団 第4部 (得点 500点)

優秀指揮者の部

第1分団第4部 部長
長友 信也

第2分団第8部 部長
重永 栄慈

第2分団第7部 部長
川野 教光



表彰者一覧

表彰区分	所属		階級	氏名
県知事表彰	第1分団	第2部	団員	壹岐和寿
	第2分団	第10部	団員	濱砂光章
県知事表彰(感謝状:家族協力者)				藤井三矢子
県消防協会長表彰(功績章)	第1分団	第2部	団員	森伸一郎
県消防協会長表彰(精績章)	第1分団	第5部	班長	眞鍋博
	第1分団	第5部	団員	内野宮克俊
	第1分団	第6部	団員	松本文勝
	第2分団	第7部	団員	稲田崇
県消防協会長表彰(感謝状:家族協力者)				廣瀬小夜
				濱砂かおり
東児湯支部長表彰	幹部		分団長	久保和昭
	本部		団員	泥谷昌尚
	本部		団員	森晃一
	本部		団員	巽雄司
	第1分団	第4部	団員	佐々木恒太
	第2分団	第7部	班長	河野哲史
	第2分団	第8部	団員	原正隆
町長表彰	第2分団	第11部	部長	中嶽和弘
	本部		部長	松元秀聡
	第1分団	第3部	部長	河野誠一
	第1分団	第6部	部長	工藤優一
	第2分団	第7部	部長	川野教光
消防庁長官退職表彰	ラッパ隊		隊長	永岡雅一
	元幹部		元分団長	上野満広
	元本部		元団員	水口信之
	元本部		元団員	中村伸悟
	元本部		元団員	黒木陽
	元第1分団	第3部	元団員	竹田好宏
元第1分団	第3部	元団員	永友直仁	
団長表彰(40年表彰)	第2分団	第10部	団員	中竹義一
団長表彰(35年表彰)	第2分団	第11部	班長	中武春男
団長表彰(30年表彰)	第2分団	第10部	副部長	黒木俊児
団長表彰(25年表彰)	第1分団	第1部	団員	鍋倉貴行
	第1分団	第2部	団員	押川文弘
	第1分団	第5部	班長	重永伸也
	第2分団	第8部	団員	渡邊雅洋
	第2分団	第9部	班長	長友寿満
団長表彰(20年表彰)	幹部		副団長	吉良清志
	第1分団	第6部	団員	松本文勝
団長表彰(15年表彰)	第2分団	第8部	部長	重永栄慈
	第1分団	第1部	副部長	梶原純一
	第1分団	第4部	団員	長友暢輝
	第2分団	第8部	班長	上田隆

第6回宮崎県女性消防団員活性化日向大会

令和2年1月25日(土)に開催された『第6回宮崎県女性消防団員活性化日向大会』において、県中ブロック(10市町村)の代表として木城町消防団女性部が活動報告を行いました。報告では、広域的な活動を目標として立ち上げた『東児湯支部女性消防団員連携会議』発足までの経緯や今後の課題について説明し、東児湯支部女性消防団員の連携が強化することで、これから様々な活動を計画し活動範囲を広げていくことを宣言しました。



木城町消防団団員募集 !!

2020年も木城町消防団は団員を募集しています。近年、災害の多発により消防団に求められるニーズも多様化しています。特に女性の消防団員は全国的にも活動が活発になってきており、本町にも4名の女性消防団員が活動中です。消防団に入りたい、興味があるという方は役場総務財政課危機管理係(電話:32-4725)までお気軽にお問い合わせください。

特集 令和2年 木城町成人式

開催日:令和2年1月1日 場所:木城町総合交流センターリバリス

祝ご成人おめでとうございます!

日本一早い木城町成人式が令和2年1月1日、総合交流センターリバリスにて開催されました。晴れ着姿の新成人45人が出席し、新成人一人ひとりに半渡英俊町長から成人証書が授与されました。

町長は「これからの道のりは、人生の喜びや楽しみとともに、悩みや苦勞も多いことだろうと思います。だからこそ、皆さんの「若さ」で頑張っ



木下 結希加さん 野津手 夢さん



守部 孝輝さん

令和2年 木城町新成人者インタビュー

野津手 夢さん (出身地区:中川原)

① 成人式を迎えた今のお気持ち

二十歳になるのが早く感じる。成長して、大人になったみんなに会えてとても嬉しいし、最高です!

② 将来の夢

今は会社員として働いており、その間でやりたい事を他に見つけたい。

③ これまでお世話になった方々に一言

これまで沢山の方々にお世話になりました。家族の皆にも感謝したい。色々迷惑かけたけど、やりたい事をさせてくれてありがとう!!

④ ふるさと木城町への想い

町外に出た時に、木城町の温かさを感じました。今も変わらず、町内に住んでいますが、とても安心出来る所だと思います。

⑤ 大人とは?

学生の頃と違い、何かと「責任」という言葉がってきますが、その中でも縛られすぎず、やりたいことをやり尽くすまで頑張りたいと思います。

② 将来の夢

たくさんの経験を積んで、木城町に貢献出来る看護師になりたい。

③ これまでお世話になった方々に一言

ここまで成長出来たのも皆様のおかげです。ありがとうございました。

④ ふるさと木城町への想い

住みやすい。人が優しく居心地が良い。同級生が仲が良くて楽しい。

⑤ 大人とは?

自分の行動に責任を持って行動する。これまで支えて下さった方々に恩返しができる様に自分を磨ける人。職場、仕事にやりがい、生きがいを感じ、貢献出来る人。

守部 孝輝さん (出身地区:田神)

① 成人式を迎えた今のお気持ち

20年間があっという間でした。家族にはたくさん迷惑を掛けてしまったけど、これから親孝行していきます。

② 将来の夢

幸せな家庭を築く。

③ これまでお世話になった方々に一言。

自分が成長していく中で、たくさんの方々との出会い、支えてくださりありがとうございました。

④ ふるさと木城町への想い

県外に出て、木城町の良さがよく分かりました。いつかは木城町で働きたいと思います。

⑤ 大人とは?

責任ある行動が出来る人。

木下 結希加さん (出身地区:在)

① 成人式を迎えた今のお気持ち

20年間、ここまで育ててくれた両親に“ありがとう”という気持ちで一杯です。また様々な経験を通して、地域の方々やお世話になった先生方、先輩、後輩、同級生に感謝です。ここまで成長できたのは皆様のおかげです。

祝！九州オルレ

「宮崎・小丸川コース」認定

木城町及び高鍋町では、両町に根付く「百済王伝説」を活用した観光推進を目的に、九州オルレのコース認定に向けルートの設定を行ってまいりました。

この度、令和元年11月19日（火）に（社）九州オルレの認定審査を受け、比木神社から城山公園、木城温泉館湯ららを経て、持田古墳群、高鍋大師、大年神社（高鍋町鳴野）から鳴野浜の海岸に出て小丸川河口広場を終点とするルートとして、令和2年1月16日（木）に正式に第9次の認定コースとなりました。

◆九州オルレについて◆

オルレとは…

「オルレ」は韓国・済州島から始まったもので、もともとは済州の言葉で「通りから家に通じる狭い路地」という意味です。済州ではなじみの深い言葉ですが、トレッキングコースとして名付けられてから全国的に有名になりました。

オルレの魅力は海岸線や山などの自然、民家の路地などを身近に感じ、自分なりにゆっくり楽しみながら歩くところにあります。

九州オルレは「済州オルレ」の姉妹版。どうぞ九州の自然や文化、温泉などを五感でお楽しみください。



◆オープニング記念イベント◆

2月22日（土）にコースオープンを記念して、オープニングイベントを行いました。本誌はイベント開催前の作成のため、詳細は次号に掲載いたします。

お楽しみに！！



九州オルレ
KYUSHU OLLE KYUSHU OLLE TRAIL
MIYAZAKI
OMARU RIV.
COURSE

●百済王族伝説

今から約1300年前の朝鮮半島百済国滅亡により遷居した百済王族の足跡にちなんでコース。百済王族である「補高王（ていかおう）の妻「之依野（しきの）妃」と長男「福智（ふくち）王子」は父を奉養せんと海上ではぐれ、高鍋町の海岸に漂着。その後「之依野妃」は高鍋町に、「福智王子」は木城町に住み続け、地権者から認められました。その後、「之依野妃」の住んでいた場所は鳴野（しのの）として地名に残り、その付近に祀られた「大年神社」の御祭神となりました。また福智王子も木城町「比木神社」の御祭神となり、現在でも「福智王子」が「之依野妃」と年に一度の対面を行っていたことに由来する「大年下り」が地権者により毎年11月に行われ、深・福智の絆を繋ぐ伝説が息づいています。

九州オルレ

について

オルレとは…

「オルレ」は韓国・済州島から始まったもので、もともとは済州の言葉で「通りから家に通じる狭い路地」という意味です。済州ではなじみの深い言葉ですが、トレッキングコースとして名付けられてから全国的に有名になりました。

オルレの魅力は海岸線や山などの自然、民家の路地などを身近に感じ、自分なりにゆっくり楽しみながら歩くところにあります。

九州オルレは「済州オルレ」の姉妹版。どうぞ九州の自然や文化、温泉などを五感でお楽しみください。

歩き方…

コース内の要所には「カンセ」と呼ばれる馬のオブジェや青と赤のリボン、木製の矢印などの標識を設置しています。馬の頭や矢印が示す方向が進行方向となります。これらの矢印に沿って歩きましょう。

カンセからスタート

オルレは道に沿っていくつかの馬印があります。スタート地点のカンセ（馬のオブジェ）の頭の方に進みましょう。

リボンに沿って

見失わない程度の間隔で木の枝などに結んだリボンが見えます。リボンを探してみましょう。

分岐点には木製の矢印

分岐点には木製の矢印が設置されています。青が正方向、赤は逆方向です。

オルレのマナー…

- 民家付近を通るときは勝手に敷地内に入らない。
- 住民、民家の写真撮影するときは必ず同意をもらおう。
- ゴミは必ず持ち帰る。
- 道沿いの農作物を勝手に採らない。
- 道沿いに咲いている花や木の枝を採らない。
- 次に訪れる人のために目印のリボンは持ち帰らない。
- 道案内の看板には触らない。
- 風車を回しすぎたりゆっくりと歩く。
- 車道を歩くときは車に気をつけて歩く。
- コースから外れた急傾斜地等での危険な行動は控える。
- 途中でお出会う旅行者や地元住民の方々と笑顔で挨拶を交わす。

高鍋・木城 宿泊施設		
・ホテルAZ 宮崎高鍋店	高鍋町大字持田 3373	0983-21-1200
・ホテル四季亭	高鍋町大字北高鍋 5224	0983-23-0043
・ホテル泉屋	高鍋町大字北高鍋 1368-4	0983-22-3366
・ビジネスホテル黒木	高鍋町大字持田 5656-26	0983-22-4858
・ビジネスホテルふじや	高鍋町大字北高鍋 2599	0983-22-5810
・高鍋第一ホテル	高鍋町大字北高鍋 1376-1	0983-23-0111
・石川旅館	高鍋町大字北高鍋 355	0983-23-0117
・割烹旅館 磯亭	高鍋町大字牧口通 6259-1	0983-22-1146
・川原自然公園	木城町大字川原 476	0983-32-4122
・wanino	木城町大字川原 860-1	0983-32-2510
・木城えほんの郷	木城町大字石河内 475	0983-39-1141
・いしかわうち	木城町大字石河内 533-2	0983-39-1021

近隣の温泉施設		
・木城温泉館湯らら	木城町大字高城 1403-1	0983-32-2525
・高鍋温泉めいりんの湯	高鍋町大字上江 6900	0983-23-2626

- アクセス方法 スタート地点に行くには…
- タクシーをご利用の方
[エムアールタクシー] TEL/0983-23-3939
[日の丸タクシー] TEL/0983-22-1288
 - 公共交通機関（バス）をご利用の方
JR高鍋駅より木城温泉行（高鍋BC経由）で約25分
宮崎交通バス「出店バス停」で下車、バス停から徒歩15分
 - 車でお越しの方
スタート地点近くの「比木神社駐車場」をご利用ください。
※ゴール地点からはバスまたはタクシーでお戻りください。

お問い合わせ

木城町観光協会：0983-32-3770
高鍋町観光協会：0983-22-5588
木城町役場 まちづくり推進課：0983-32-4727
高鍋町役場 地域振興課：0983-26-2015

オルレの詳細情報はこちら
Facebook【九州オルレ】で検索
<http://www.facebook.com/KyushuOlle>

九州オルレ

宮崎・小丸川コース

～百済王族伝説が紡ぐ「ひなた道」～

宮崎県 木城町 高鍋町

宮崎県市町村対抗駅伝競走大会

1月13日(月) 午前10時

新春の宮崎市を県内全26市町村の代表者が駆け抜ける、「宮崎県市町村対抗駅伝競走大会」が1月13日(月)に開催されました。令和最初となる今大会には、木城町から2チームが出場し町の代表として奮闘しました。

また、沿道には木城町チームを応援しようと多くの方が来場され、タスキを繋いでいく木城町チームに声援が送られました。

本大会で10年連続出場を果たしたとして、木城町Aチーム所属の吉岡雄輝さんが表彰されました。本大会は今年で第10回目の開催で、吉岡選手は第1回大会から連続出場されています。



スタート地点



幸津 一彦 選手



竹崎 栄臣 選手



小野 舜介 選手



田原 丈靖 選手



國土 知秀 選手



岩永 智典 選手



安田 藤悟 選手

出場選手一覧

Aチーム

区間	区分	氏名
1	小学生男子	久保田 礼翔
2	中学生女子	吉田 葉音
3	中学生男子	田野 圭哲
4	小学生女子	徳田 野乃花
5	50歳以上	幸津 一彦
6	中学生男子	徳田 仁洸
7	一般	吉岡 雄輝
8	高校生・40歳以上	國土 知秀
9	小学生女子	古屋 瑚白
10	一般	帳 喜寿
11	小学生男子	白坂 奎翔
12	高校生	小野 舜介

Bチーム

区間	区分	氏名
1	小学生男子	安田 藤悟
2	中学生女子	橋口 結衣
3	中学生男子	長渡 涼
4	小学生女子	海老原 綾音
5	50歳以上	竹崎 栄臣
6	中学生男子	高橋 稜杜
7	一般	岩永 智典
8	高校生・40歳以上	森崎 真人
9	小学生女子	富永 梨乃
10	一般	高木 一孝
11	小学生男子	森 煌晴
12	高校生	田原 丈靖



第48回

木城町新春ジョギング大会

令和2年1月26日



1月26日（日）木城町総合交流センター周辺をメイン会場に、新春を迎えた木城町を駆ける、「木城町新春ジョギング大会」が開催されました。今年の参加申込者数は406名で、遠方は千葉県から、最高齢参加者は72歳の方が参加されました。

また、会場では木城町地域婦人連絡協議会の協力で参加者へ温かいうどんが振る舞われました。

地域おこし協力隊が行く！



隊員 神田憲裕

木城町の皆様、こんにちは。木城町地域おこし協力隊の神田です。
今回は1月に行われた師走祭りについてお話ししたいと思います。

私は地元が木城町なので子供のころから比木神社にお参りに行ってきましたが、恥ずかし
ながら今の仕事をするまで師走祭りのことを知りませんでした。

現在は福智王四十八隊の皆さんが、歌とダンスで百済伝説を広くわかりやすく伝える活動をされてい
るので、自然と比木神社には福智王が祀られているのだと知ることができますが、それまではなかなか
比木神社と福智王との関係性を知る機会は無かったのではないかと思います。

そんな中で1300年間も続く地元の祭りを知らなかった事は、地元の人間として本当に恥ずかしい事であっ
たと自覚するのと同時に、こんなに素晴らしい祭りを知らない事は本当にもったいないと思っています。
師走祭りは美郷町で開催されるため、なかなか祭りの賑わいを感じにくいですが、1300年間も続く祭り
とは一体どういった内容なのか、どういった雰囲気がそこにあるのかを、まだご覧になったことがない方
はぜひ一度現地に行って感じてもらいたいです。

そして、この師走祭りが1400年1500年と永久に続いていけるように1人でも多くの方が師走祭りファ
ンになり、将来的には地元の伝統を受け継いでいくサポーターとなっていただければ幸いです。

Facebook 宮崎県木城町観光協会

Instagram @kijokankou

ホームページ【木城町観光協会】で検索

URL : kijokanko.com



台湾から留学生が来校しました！！

1月20日（月）から21日（火）にかけて、木城小・中学校に台湾から留学生が来校しました。
木城小学校にリョ・ジャフェさん（11）、木城中学校にリョ・ジャユさん（14）の2名がそれぞれ
来校しました。お二人は姉妹で、毎年学校が長期休暇に入ると日本の学校に留学して日本の文化を学
んでいるそうです。

木城小学校に来校したジャフェさんは中国ゴマの名門校に在籍しており、昼休みには中国ゴマを児
童に披露しました。また、中国ゴマの使い方を教えるなど児童たちと交流を深めました。中国ゴマの
披露終了後ジャフェさんは、「とても緊張しました。たくさん友達を作りたいです。」と述べました。

木城中学校に来校したジャユさんは2年生の授業に参加しました。体育の授業では柔道を見学、
柔道をする生徒を見て「柔道を見ることはあまりない。投げるところがとてもかっこよかった。」と感
想を述べました。

二人に木城町の感想を尋ねると「木城町は森がいっぱいあって城山
公園から見た景色がとてもきれい
だった。木城町の子供たちは皆まじ
めで優しかったです。」と述べました。



授業中のリョ・ジャユさん

中国ゴマを
披露するリョ・ジャフェさん

令和元年度 健康福祉まつり

令和元年 12 月 15 日（日）に木城町体育館にて令和元年度健康福祉まつりが開催されました。

このイベントは木城町と九州保健福祉大学との連携事業の一環として開催され、午前中は九保大生によるエイサーの披露や侍ジャパン帯同トレーナーによる身体の上質な動かし方講座、午後からはのゆり保育園園児によるのゆり太鼓の発表や九保大生によるレンジャーショーなどが行われ会場を盛り上げました。

また、お昼からは民生委員・児童委員や社会福祉協議会による模擬店が出店され、豚汁やカレーライスなどがイベント参加者へ振る舞われました。



民生委員 中武春男さん 厚生労働大臣表彰受賞

令和元年 12 月 25 日 宮崎市県電ホール

民生委員の中武春男さん（中之又）が社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。中武さんは、平成 10 年 12 月 1 日付けの委嘱から現在に至るまで、21 年の長きにわたり民生委員として中之又地区住民の相談援助活動に大きく貢献されました。民生委員児童委員協議会の運営においても、副会長を務めるなど、リーダー的存在として組織の発展にも寄与されています。その活動が認められ、今回の受賞となりました。



「おかあさんといっしょ 宅配便ガラピコぷ〜小劇場」 が開催されました

令和2年1月18日（土）総合交流センターリバリスにて「おかあさんといっしょ 宅配便ガラピコぷ〜小劇場」が開催されました。このイベントは木城町とNHK 宮崎放送局との共同で開催されたもので、NHKの人気番組「おかあさんといっしょ」に登場するキャラクター「ガラピコぷ〜」によるステージやキャラクター達との写真撮影などが行われました。町内外から多くの方が来場され、参加した子どもたちはテレビでしか見ることのない「ガラピコぷ〜」が目の前に現れると大変喜んでいる様子でした。



高鍋西都法人会様より寄贈頂きました

令和元年12月23日午後2時より木城町社会福祉協議会において、公益社団法人高鍋西都法人会（会長 井上博功）より社会貢献活動の一環としてチャリティゴルフの募金を同副会長 岩切 洋様より寄贈して頂きました。地域福祉の充実のため大切に使用させていただきます。また併せてリバリスにイペ材製の木製ベンチ2脚を贈呈頂きました。ありがとうございました。



祝高齢者叙勲受章

元木城町議会議員 佐々木元さんが旭日単光章を受章されました

長年にわたり木城町議会議員として地方自治の発展に尽力された功績が讃えられ、佐々木元さんに、令和元年11月1日付けで旭日単光章が授与されました。

ご自宅において、半渡英俊町長と神田直人町議会議員から賞状と勲章の伝達が行われました。

佐々木元さんは「身に余る光栄です。謹んでお受けいたします。木城町のますますのご発展を祈っております。」とお礼の言葉を述べられました。



活力と潤いに満ちた生きがいと魅力あるまちづくり

広げようあいさつの輪

木城町青少年育成町民会議では、あいさつの輪を広げ、明るく安全な住みよい町を作るために、小学生を対象にあいさつ標語の募集をしました。

応募された標語を木城町青少年育成町民会議役員会の中で協議を行い、最優秀作品を各学年1名選定しています。

今回、最優秀作品に選定された作品をご紹介します。

最優秀作品

- ・あいさつは ひとよりさきに きもちよく
1年生 藤榮 朱莉
- ・あいさつの 元気なこえが 大すきだ
2年生 橋口 紗希
- ・あいさつすると 心がにこにこ じぶんもにこにこ
3年生 佐藤 遥人
- ・あいさつは いつでもどこでも だれとでも
4年生 馬場 侑莉
- ・朝早く 元気な声が 気持ちいい
5年生 森園 悠翔
- ・聞かせてよ 元気な君の おはようの声
6年生 濱砂 芳那江

生涯学習講座 高城合戦を歩く

高城合戦に関連する史跡を巡る講座を12月21日(土)に実施しました。

講師として木城史談クラブ代表の原朋輝さんと教育課の白岩修係長をお招きし、城山公園から天正六年の古戦場跡、下鶴地区の北郷蔵人供養墓等を歩きながら解説して頂く内容で、参加者は大いに満足の様子でした。



九州の神楽シンポジウム 2020 に中之又神楽が出演

メディキット県民文化センターにて開催されました。今回は、現在、国の重要無形民俗文化財を目指している米良山の神楽の一つである、本町の中之又神楽が奉納されました。

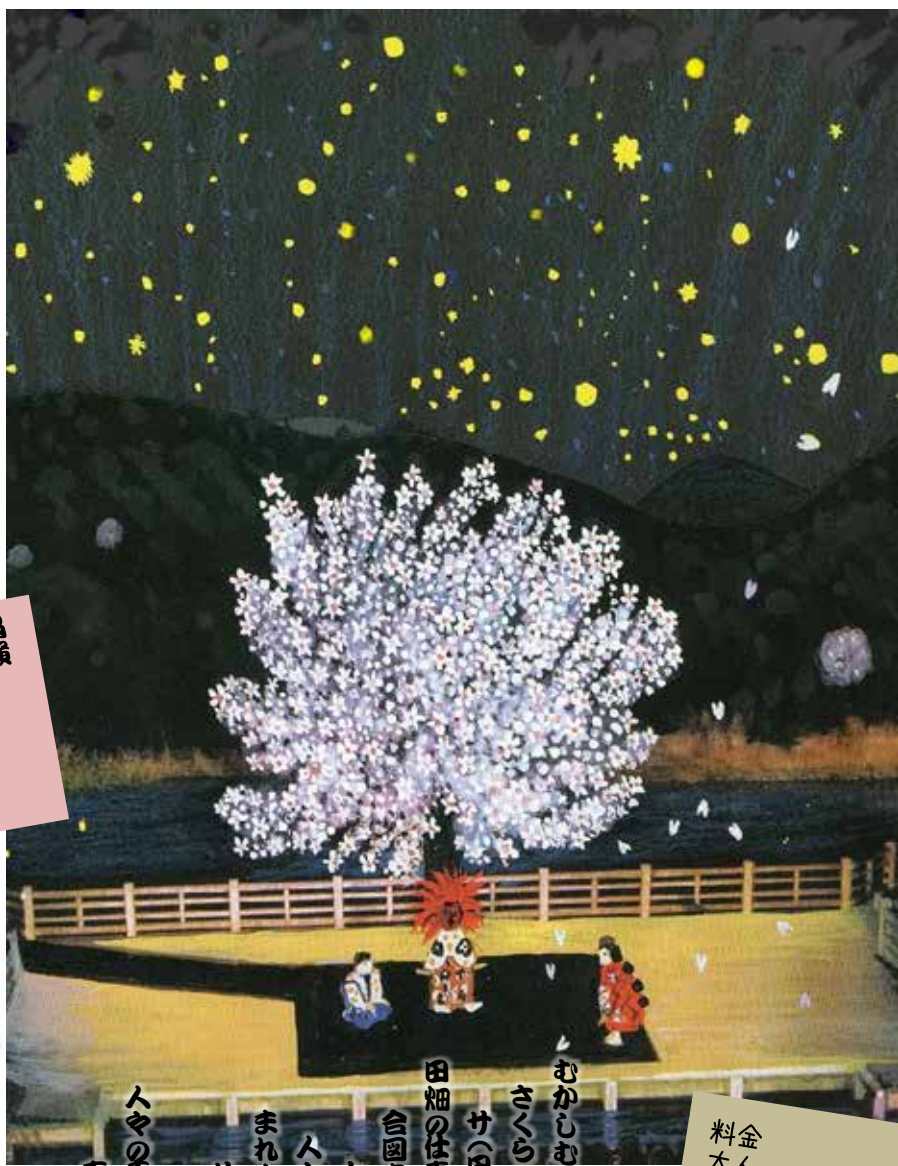
幻想的で勇壮な雰囲気を持つ神楽の披露に、会場に訪れた多くの方々が惹きつけられました。



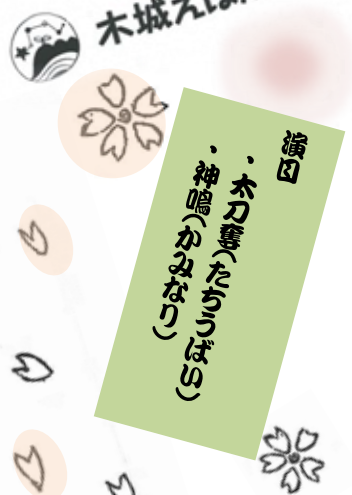
めだかの学校のお祭りののはじまり

お花見狂言会

2020年3月28日(土) 開場17時30分 開演18時30分



木城えほんの郷



演目
・木刀舞(たきりぶま)
・神囃(かみなり)(S)

出演
茂山狂言会
茂山千五郎
松中龍
島田洋海
鈴本実
山下守久
柴田悠平

料金
大人 3000円 (当日 3500円)
小中高生 1200円 (" 1500円)
4才以上 800円 (" 1000円)
※木城町民(大人)・会員は500円引き

むかしむかし、
さくらの花は香が来て
サ(田)の神さまが、
田畑の仕事をはじめるように
合図を送ってくれる
大切な花でした。
人々はお花見に
まれ人の芸能者を招き、
サの神を讃え、
大地の恵みと
人々の幸せを祈願して、
香の田の仕事を
はじめたのです。

山々にさくららの花が咲く夜、
お花見と狂言と
田んぼの作業のはじまりが
一体に響きあう
木城えほんの郷の
「お花見狂言会」
お祭ごめくださる。

原初の想い ミロコマチコの世界

2020年2月8日(土)~4月5日(日)

心と体、五感全部で感じたものを自由に大胆に描く、
ミロコマチコさん。
鮮やかな色彩で画面から飛び出してきそうな、森の
動物や木、虫たち。生命のエネルギーに溢れ、豊かなイ
メージを与えてくれるミロコマチコさんの作品から、
「オオカミがとびひ」など、三作を展示いたします。

3月15日(日)には
ミロコマチコさんと一緒に楽しむ絵本ワークショップ
「ぼくのわたしのふとんはえでできている」
を開催します。
参加申し込みの方は下記までお電話ください。



お問い合わせ・申し込み
木城えほんの郷

〒884-0104 宮崎県児湯郡木城町石河内475
TEL 0983-39-1141 FAX 0983-39-1180 E-mail: ehon@kijo.jp

木城町の人口 (令和2年2月1日現在)

■人口: 4,982人 (先月比-7人) 男: 2,284人 (-2人) 女: 2,698人 (-5人)
■世帯数: 1,940世帯 (先月比-3世帯) ■町面積: 145.96km²